

はくちょう 通信

Vol.14

〔発行者〕

就労サポートセンターはくちょう

平内町大字福館字雷電林1番地50

TEL 017(762)7803

FAX 017(755)5602

<http://www.syusapo-hakuchou.com/>

〔発行日〕

令和3年12月1日〔第14号〕

《事業所理念》地域の中で、自分らしく、生き生きとした生活を続けられるサポートをします

● グループホーム3棟の紹介 ●

共同生活援助（グループホーム）とは、障がいのある方が日常生活や社会生活上の支援を受けながら地域の中で共同生活を送るものです。「世話人」や「支援員」と呼ばれる職員が日常生活上の相談や食事の準備、入浴、排泄等のサービスを提供し、一人ひとりの生活スタイルに合わせ、自分らしく豊かな生活が送れるよう支援しています。

現在、小湊地区に3棟体制で運営しており、18名の利用者さんが地域生活を送っています。これからも地域の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

第1スワンハイム

役場近く町の中心地、元旅館だった建物に19歳から66歳の幅広い年代の男性利用者が6名暮らしています。年齢層は違いますが、先輩利用者は面倒見がよく、後輩利用者も明るく人懐こいためみんな仲良く毎日笑い声が絶えません。



第2スワンハイム

小湊駅、青少年ホーム、図書館の近隣の住宅地です。世話人さんが数名勤務しており、それぞれの得意料理で食事のレパートリーが広く献立多種多様、利用者さんのリクエストも多く反映されています。女性利用者さんが多く、にぎやかです。



ホームは住宅地にありますが、のどかで鳥の鳴き声が聞こえる静かな環境です。また、大型店舗に近く買い物にとっても便利です。男性利用者さんが多く個性豊かなホームです。

第3スワンハイム

就労B型（はくちよう） 作業受託状況

はくちようでは、二つのグループに別れて生産活動を行っております。ホタテ養殖資材等の加工作業、福祉施設等の清掃作業、除雪・除草や独自・連携商品の開発のその他作業となっております。今後も積極的に作業を受注したいと考えておりますので、作業のご依頼をお考えの方は当事業所へご相談ください。
（5月から受注頂いたチラシ折込作業の様子です）



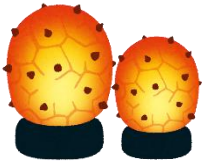
実施事業(令和3年9月現在)

●就労継続支援B型

定員 20名 現員24名

●指定共同生活援助

定員 19名 現員18名



土日開所日の実施

■スイーツづくり

普段なかなか食べられないパフェをみんなで作りしました。ひと口大のスポンジケーキを盛ったお皿にみなさん思い思いにお菓子やチョコレートソースでトッピングして楽しみました。

当日は作ったパフェの他にお弁当も平らげ、お腹が大満足の開所日でした。

【十一月六日（土）実施】



地域交流会

十月二十一日（木）、東和保育園様より招待を受け事業所から総勢十四名が園児たちとの交流会に参加してきました。

園児たちが可愛い衣装で一生懸命踊るお遊戯にみなさん感動しながらも、とても楽しいひとときを過ごしました。

また、当日は招待のお礼とハロウインを兼ねて園児たちにお菓子をプレゼントしました。



利用者さんを募集しています

就労サポートセンターはくちようでは利用者さんを募集しています。対象は障害者手帳（知的・身体・精神）をお持ちの方、または、市町村が利用を認定した方がご利用できます。

なお、送迎範囲は平内・野辺地区となりまして、その他の地域へお住まいの方は当事業所までお問い合わせください。リーフレット等をご用意しておりますのでお気軽にお問い合わせください。



苦情等相談・解決状況（四月～九月分）

令和三年度上半期の利用者等からの苦情等の件数及び解決状況は左記のとおりです。

・ 受付件数	0 件
・ 協議会開催件数	0 件
・ 解決件数	0 件
・ 解決繰越件数	0 件

編集後記

徐々に寒くなり、事業所から目の前の浅所海岸には今年も白鳥がたくさんやってきております。利用者・職員共々体調管理に気を付け、残りの半年を楽しくにぎやかに過ごしたいと思っております。
（担当：荒内）